

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人桃郷 児童発達センター ひまわり園			
○保護者評価実施期間	2024年11月20日 ～ 2024年12月14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	2024年12月2日 ～ 2024年12月13日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	21
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備の中の生活環境についての評価が高い。	生活空間は、常に清潔で、心地よく過ごせる環境になるように、細部にまでの環境整備に当たる職員を確保している。また、こども達の活動に合わせた空間づくりに気を配っている。	今の生活環境だからこその良い部分を伝えていきます。また、園外と園周辺を十分に活用した活動内容になっていることも含めて保育活動と合わせて紹介していきます。
2	適切な支援の提供と保護者への説明 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていること、こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていること、周知・説明、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応の評価が高い。	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫し、児童発達支援計画に沿った支援を目標に、発達相談の機会に、支援内容を説明している。こどもや家族からの相談や申入れについては迅速に対応している。	園内の喧嘩やトラブル・ケガ等の説明について意見がありました。理解していただけるように説明していくよう改善していきたいと思います。
3	満足度 こどもは安心感。こどもは通所を楽しみにできていますか。事業所の支援に満足について評価が高い	子ども一人一人をしっかりと見て、大好きな先生と友達ができ、人との信頼関係を結ぶことを大切に積み上げています。	さらに、信頼できる保育と色々な相談ができる職員集団を目指していきます。一日楽しかったと思える保育を目指していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会を実施できていない。	・他の桃郷の園との直接集団との交流は持てていません。・地域の保育園との交流は小集団との交流ができる機会があれば地域集団の理解を進めることもできるのではないかと考えますが、小集団等少なく、地域との情報共有も少ないため、地域集団とのつながりの課題があると思います。	地域の園との交流は、現在はひまわり園降園後地域園で延長保育を受ける児や、転園検討児の体験等、個々の関係になっています。園児全体の交流や地域園との繋がりが少ない課題はありますので地域集団との良好な交流が保たれるように、検討していきたいと考えていきたい。
2	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し保護者に周知・説明し、実施しているが、周知が不十分。	・訓練は毎月実施し、園だよりにも載せていますが、マニュアルは作成してあり、説明会等に作成していることは紹介するものの、周知が不十分なところがある。。	マニュアルの説明が浸透していないので、知らせていくようにしていきます。 きらめきセンター避難場所の説明と案内については、新年度早い時期に引き渡し訓練等を計画し確認できるように進めて行きます。
3	定期的に通信や情報発信について	ホームページの改善希望の声が多かった。	お便りは、よりよくしていけるように工夫しホームページは法人全体として工夫していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ひまわり園		公表日		2025年1月10日		利用児童数		年 月 日		回収数 30	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	0	1	0	・園庭が少し狭いと思う。自転車を走らせるには危ない。・十分あると思う、室内。園庭共に狭く感じたことありません。	今の園庭だからこそその良い部分を伝えていきます。また、園外と園周辺を充分に活用した活動内容になっていることも含めて保育の話として紹介していきます。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	27	1	0	2	5歳児活動等の屋外活動にどれだけ先生がついてくれるのか知りたい。・バスの中は大変そう。	送迎バスの状況は常に情報を共有し、必要に合わせたの検討をしています。5歳児屋外活動は4人体制と必要職員を加えて実施しています。安心していただけるように伝えていく必要があったと考えます。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	1	1	2	・目で見て分かりやすい様に工夫してくれています。・なかなか門がつけられずセキュリティが甘い。脱走する子もいる。	中期最終になりましたが、工事がはじめられ、冬休み明けには門が完成する予定。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。となっていると思いますか。	30	0	0	0	・以前は園庭にあったタイヤに雨水が溜まっていたのが衛生的に気になっていたが、今は積み上げて改善されていて良かった。・いつも清潔に保たれていると思います。・園庭の遊具の安全性（老朽化）は大丈夫か。検査や入れ替えの判断はどうか。	園庭の遊具等の点検は毎月、職員の目視でチェックしています。長年の遊具もあるので、業者管理も検討し安全性を高めていきたい。					
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	0	0	2	・普段個別の対応など、どの様なことを実際に行っているか知らないです。	保護者教室でのひまわり園の保育紹介で具体的にわかりやすく説明していきたいと考えます。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	0	0	0							
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	0	0	0							
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	2	0	2		児童発達支援計画の説明は発達相談に合わせて行っていますが、誰にでもわかりやすい説明ができるようにしていきます。					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	0	0	1							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	0	0	1	・曜日ごとに分けたりと工夫してくれているので、本人も飽きることなく楽しみにしています。	「子ども達に豊かな経験を」を目指して、継続していくよう努力します。					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	5	13	7	・特に望んでいない所です。・交流はなくていいと思います。・そこまで必要性は感じていない。・他の桃郷の園との交流はもったりしないのかなと少し思います。・地域の保育園との交流もあればいいかなと思います。・交流しているのか知らない。	地域の園との交流は、現在はひまわり園降園後地域園で延長保育を受ける児や、転園検討児の体験等、個々の関係になっています。園児全体の交流や地域園との繋がりが少ない課題はありますので地域集団との良好な交流が保たれるように、検討していきたいと考えていきたい。					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	1	0	0	・変更があった時も説明がありました。	継続していきます。					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	0	0	0							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	3	0	1	・父たちの勉強会が欲しい。・パパ達への情報提供や交流会がもっとあってほしいと思います。	保護者教室や、交流会等にも父親の参加は見られるものの、母の参加が多いので参加しにくい様子も見られます。父親メインに呼びかける機会を検討していきたい。					

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	26	3	1	0	・バス利用のため、子どもの状況を直接伝えあう事は少なくなっています。・共働きで、他の保護者の方と接する時間が少ない為ほとんど出来ません。・送迎を使っていると、中々話せる時間が無い。・毎日忙しい中でも、丁寧にノートを記入していただきありがとうございます。毎日ノートを見るのが楽しみです。	バス登園の保護者様とは、直接伝え合える機会がどうしても少なくなってしまう。ノートや電話、来園の機会を大切に話せるように工夫していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	3	0	0	・聞けば教えてくれることが多いもののややむやな解答の時もある。	納得していただけるような伝え方ができるように対応していきたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	0	0	1	・先生達以外の職員さんも皆子どもをよく見てくれると思う。	継続しています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	27	3	0	0	・兄弟交流というのは、家族登園日にほんの少しという感じが思います。・兄弟交流もう少しあってもいいかなと思います。保護者への負担が少し多いと思う事あります。働く保護者は、仕事の調整や制限もあり、大変な事が多いです。・兄弟向けのイベントは、あまり良く分からない。	家族登園日は年1回となっています。行事への参加が可能なものへの参加等兄弟が楽しみ理解を進めることができるように検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	0	0	1	・気軽に相談できるいい雰囲気相談もしやすい。	継続しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	2	0	0	・バスのため、どうしても紙面のみのやり取りになりますが、親子保育などに伝え合うことが出来ています。	継続しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	0	4	・ホームページをもっと見やすくしてほしいです。・通信は定期的に配って下さっています。読むのが楽しみです。	お便りは、よりよくしていけるように工夫していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	1	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	2	0	5	・訓練しているかもしれないが、マニュアルは知らない。	マニュアルの説明が浸透していないので、知らせていくようにしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	1	0	1	・訓練はしていると思う。・訓練してくださっていますが、実際地震や水害があった時不安があります。・園の防犯対策など、少し強化してもらえると安心します。また、バス利用における、子どもの降ろし忘れなどに対する対策も強化してくれたらと思います。	毎月の訓練と災害備蓄や防災頭巾の用意等進め、その都度お知らせはしていますが、より、安心できるように取り組んで行きます。バスの降ろし忘れブザー等整備出来ていることを知らせて行きます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	2	0	3	・不審者が侵入した場合の訓練も皆でしてみたらどうかと思います。玄関が施錠されてなくて簡単に出入りできるので安全かは微妙と思う。・畑の横の溝に柵などなく落ちたら危ないと思っています。	ひまわり園の玄関を取り付けが間もなく完了します。防犯カメラの設置もでき、防犯対策を進めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	2	2	0	・状況を先生が見てなくて、説明されないことがある。・園児が退園になった件、先生からの説明を受けるまで全く知りませんでした。保護者から初めて聞き、クラス人数が減っていることを知りました。もう少し早く知りたかったです。・園から聞くより子どもから聞くことの方が多い。・けんか（園児同士のトラブル）でケガをした時の説明はごまかされていると感じる。配慮の形の一つだと思いが、親のコミュニティの中でうわさになったりするのでは適切ではないと思う。いつ誰と誰がどのように位は当事者の親には説明すべきと思う。・避難先のきらめきセンターへの避難が4月から5月にはあった方が良いのではと思います。まだ、知らない方々がおられます。	園内の喧嘩やトラブル・ケガについてはできるだけ直接正確に説明するようにしていますが、理解していただけるように説明していくよう改善していきたいと思っています。退園児等のことは、法人内での方向が決まればできるだけ早くに保護者の皆様に伝えて行きます。きらめきセンター避難場所の説明と案内については、新年度早い時期に引き渡し訓練等を計画し確認できるように進めて行きます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	0	0	0	・とても楽しみにしています。先生も友達も大好きです。・子ども一人一人をしっかりと見ていただいて本当にひまわり園に入園出来て良かったと思っています。・大好きな先生と友達いて、安心して通所しています。	継続しています。

満 足 度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	1	0	0	・もっと楽しみに行ってほしい（笑）・友達という存在が出来て色々な喜びを知って楽しみにしてくれています。・行きしぶりがあり、大変ですが、帰ってきたら「楽しかった」と言っているのだ。行ったら元気にしている。行くまでは苦労していますが、頑張ります。	一日楽しかったと思える保育を目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30	0	0	0	・先生全員に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。・気付きが沢山あり、子育てに大変お世話になっております、満足です。	さらに、信頼できる保育と色々な相談ができる職員集団を目指していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ひまわり園		2025年1月10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	21	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	21	0	国の規定より多い配置になっている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	21	0	保育室はシンプル。・トイレ等も車いすの方も利用できるバリアフリーになっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	20	1	毎日掃除してきれいになっている。	意識しているが、気になることもあるので、全員がもう少し意識できればと思う
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	21	0		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	21	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	21	0	保護者教室で説明している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	21	0	毎日の反省と職員会議で行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	21	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	21	0	研修（法人内外）法人企画に参加と全国障害者問題研究会、障保連、人間発達研究所等には積極的に参加し、自立支援協議会や教育研究集会等々、職員の研修を保障している。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	21	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	21	0	発達相談時に保護者に説明している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	21	0	グループの保育士が作成し、児発管が相談確認している。・保護者の意思を確認して計画を立てている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	21	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	21	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	21	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	21	0		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	21	0	保育内容にかたよりがないように計画している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	21	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	21	0	毎日の打ち合わせと反省を大切にしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	21	0	毎日の反省、グループ会議・毎日の打ち合わせを大切にしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	21	0	日誌とグループノートへの記録を大切に実施している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	21	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	21	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	21	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	21	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	21	0	園児の情報を就学前に丁寧に申し送る。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)	21	0		
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	21	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	21	0	園長が参加。	
	31	(31は、事業所のみ回答)	0	0		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	10	話し合いの中では、予定や案などはあるが実施されていない。・地域との交流はないが、支援センターとは交流している。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	17	0	日々の送迎時、話をするを大切にしている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	17	0	発達相談時に説明している。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	21	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	21	0		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	21	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	21	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	21	0		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	21	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	21	0	月に1度園だより発行している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	21	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	21	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	21	0		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	21	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	21	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	21	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	21	0	今年アレルギーの子どもはいないが、医師の指示に基づく対応を行っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	21	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	21	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	21	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	21	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	21	0		